

新聞活用学習支援サイト

すく〜る3733
みなみる



質の高い学びの提供と、先生方の労務負担軽減を両立

南日本新聞社が開発した学校向け新聞活用学習支援サイトです。

児童・生徒がタブレットを使い、ニュースを読んだり、
最新の記事を教材として活用したりすることができます。



デジタル
南日本新聞

すく〜る みなみる
373

毎日使える7つの機能

授業

授業

先生が登録した記事をクラス全体に共有できます。児童・生徒は意見を書いてクラスに公開できます。多様な意見を知ることによって深い学びにつなげます。

新聞を読む

新聞を読む

1面、投稿が載る「ひろば面」、地域の問題が載る「地域総合面」、こども新聞「オセモコ」を読むことができます。当日を含む1週間分の紙面を閲覧できます。

調べる

調べる

南日本新聞に載った1年分の記事を検索することができます。調べ学習などで鹿児島の問題を教材にできます。

投稿

投稿

南日本新聞の投稿欄「若い目」と、詩を紹介する「子供のうた」への投稿を、児童・生徒が直接入力。先生のチェック・手直し後オンラインで投稿できます。

クイズ

クイズ

1面に1日1問出題される「ミナミさんちのクイズ」から、5問1セットが出題されます。

連載

連載

こども新聞「オセモコ」に掲載された平川動物公園とかごしま水族館の連載などを読むことができます。

ワークシート

ワークシート

現役の教諭が新聞記事を使って出題する新聞活用ワークシートを掲載。小テストや朝学習に役立ちます。



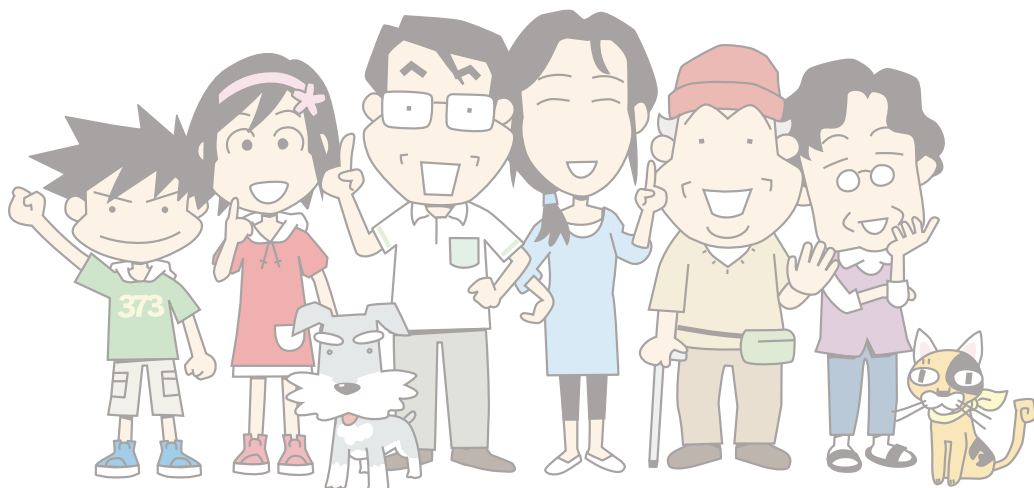
質の高い学びと労務軽減を両立

質の高い学び

- 新聞報道に基づいた確かな情報を学習に活用することができます。学習の質を上げるとともに、情報リテラシーの育成にも役立ちます。
- 新聞を読むことで社会への興味・関心が広がります。
- ニュースなど最新的话题を教材にすることで、学習への意欲が高まります。
- 毎日の朝刊を続けて読むと、初めて見る文章を読むことに抵抗感が少なくなります。
- 教科書で学習したことを、実社会に重ね合わせることで、児童・生徒の興味関心をひきつけ、より深い学びにつながります。

先生方の労務を軽減

- 投稿機能は児童・生徒自身が入力したデータを手直しするだけで新聞社に送信可能。作文をリライトする必要がありません。
- 新聞に載った確かな情報なので、信ぴょう性を確かめる必要がありません。
- 新聞を読むことから始めることができます。難しい操作を教えたり授業準備をしたりしなくても手軽に使えます。
- 防災やSDGsなど、新聞社ならではの情報を集めた授業パッケージを準備。パッケージをコピーして児童・生徒に共有するだけで簡単に授業に取り入れられます。



料金

児童・生徒1人当たり990円(税込み)/年

- 先生方の利用料はいただきません。
- ブラウザ上のサービスです。※Microsoftedge、Googlechrome、safari、Firefox推奨アプリをダウンロードする必要はありません。
- デジタルリポートを発行することもできます。学校のアクセス状況や利用時間帯などを数値でご確認いただけます。

2024年03月20日の紙面

戻る

1面

ひろば面

県都面

地域面1

地域面2

くらし面

タイトル

南日太郎

学年

6年

(例: 1年)

タイトル

お別れ遠足

本文

「最後もやっぱり雨かな」。お別れ遠足の前の夜、少し不安だった。ほくたちの学年は、大事な行事があるたびに雨がふる。4年の社会科見学、5年の宿泊学習、そして6年間で一番楽しみにしていた修学旅行もどしゃ降りの雨だった。「最後くらい雨が降らないでほしい」。そう思っていた。
次の日は、びっくりするほどのいい天気だった。校区外の公園に6年生全員で歩いて行った。40分ほどのながかったの、たくさん汗をかけた。公園でお弁当を食べたり、おやつを交換したり、鬼ごっこをしたり。6年のみんなと思いつき楽しんだ。
帰りは足が痛かったけれど、みんなと遊べたのでスッキリした気分になった。違う中学校に行く友達もいるので、最後にみんなといい思い出ができてとてもうれしかった。
4月から中学生。中学校ではどんな思い出ができるだろう。

入力文字数: 365 / 450

下書き保存する

先生に送信する

〈お気軽にお問い合わせください〉
南日本新聞社デジタル営業部
電話 099-813-5061
✉ web-ad@373news.com